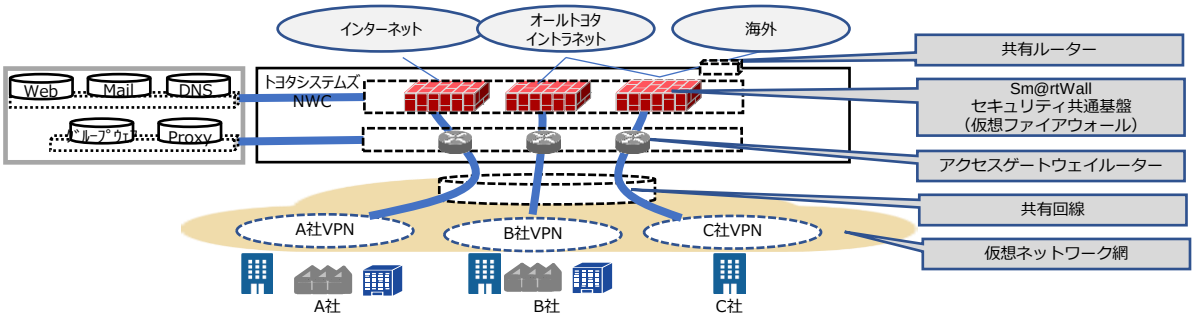
提供機能一覧

(1)オールトヨタイントラネット（ATI接続）	
ATI 接続機能	トヨタシステムズ ネットワークセンター（NWC）とオールトヨタイントラネット（ATI）間を接続
ATI 優先制御（オプション）	指定アプリケーションのパケットを優先的に送出します。
(2)ネットワークセンター（NWC）機能	
共有回線	共有網利用のお客様がトヨタシステムズ ネットワークセンター（NWC）へ接続する回線です。
テナント制限（オプション）	個人契約のO365の利用を制限して、機密情報を持ち出されないようにします。
Sm@rtWall（オプション） セキュリティ共通基盤（オプション）	仮想ファイアウォール 機能で各社拠点とATI 接続やデータセンター間のアクセスコントロールを実施します。
データセンター接続（オプション）	お客様サーバー（社内向け、DMZ）をデータセンターに設置する場合、 弊社データセンターサービス「D.e-ComII」 への接続を提供します。
QoS（オプション）	トヨタシステムズ NWC から共有網方向への通信に対して帯域保証をおこないます。
アクセスゲートウェイルーター（オプション）	プライベートネットワークが個別網の場合、ATI 接続、データセンター接続、弊社による監視のために、トヨタシステムズ NWCへのアクセス回線を収容するルーターが必要です。 アクセスゲートウェイルータをポート単位で提供します。
(3)アクセス網	
アクセス網（共有網）	グループ会社共有L2 網を利用して各社拠点間を接続します。各社VLANを用意、アクセス回線を契約し、拠点接続します。3種類のキャリア網から選択できます。 （KDDI、NTTコミュニケーションズ、中部テレコミュニケーション）
アクセス網（個別網）	お客様ごとにL2 網を用意、アクセス回線を契約し、拠点を接続します。3種類のキャリア網および、インターネットVPNから選択できます。
(4)海外接続ゲートウェイ	
海外接続GW 機能	D.e-NetWide の日本国内拠点と海外拠点を接続する機能です。 日本国内のアクセス網（キャリアA、B、C の共有網、個別網）に接続された拠点と海外拠点間の通信をご利用いただけます。 （トヨタシステムズ NWC の海外接続ゲートウェイルーターと、共有海外網を経由。）



利用形態による分類

ご利用形態に応じて必要な機能を選択いただけます。

ATI、NWC（DC）利用型	: (1)ATI 接続 + (2)NWC 機能 +(3)アクセス網
NWC（DC）利用型	: (2)NWC 機能 + (3)アクセス網
プライベートNW型	: (3)アクセス網

注意事項

サービスについて	D.e-NetWide または他サービスに接続する他社との通信は必ずオールトヨタイントラネット（ATI） 経由で行う必要があります。
	トヨタシステムズ NWC のデフォルトルートはオールトヨタイントラネット（ATI） コア設備です。
	アクセス回線は主にPNJやNTT のダークファイバーベースのイーサネット回線を用いることで高速で安価なサービスを実現します。サービスエリア外の場合やアクセス回線の冗長を希望する場合は、その他の回線品目も利用可能です。
トヨタシステムズ他サービスの利用について	D.e-NetWideから、オールトヨタイントラネット（ATI）上の弊社サービスが利用可能です。
サポート体制	弊社提供のネットワークサービス（イントラサービス）、弊社提供のアプリに起因する故障については、各々のサービスのサポート体制に準じます。
障害監視について	D.e-NetWide では弊社による監視が必須となっています。標準監視をご利用にならない場合、個別に監視システムを構築して弊社による監視を行ってください。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

TOYOTA SYSTEMS

株式会社トヨタシステムズ
TEL：050-3142-7889　　Mail：helpdesk01@tns.toyotasystems.com
URL：https://www.toyotasystems.com

2022年第1版